

Society5.0

(超スマート社会)

を見据えた 学習環境と授業実践

2018年、「Society5.0」(超スマート社会)がICTと教育の分野で、急速に話題の中心となってきました。そこで、当セミナーでは、改めて Society5.0 における教育分野に関連するパートを読み解き、「公正で個別最適化された学び」をはじめ、スタディ・ログや学びのポートフォリオ、AI・ビッグデータの活用そして EdTech といった新しい用語を捉え、次世代の教育に求められる学習環境や授業実践を探りたいと思います。

なお、今回は日本教育工学会「教育の情報化 SIG」とのタイアップ企画となっており、学会からもプログラミング教育等に詳しい実践者・研究者を招聘して発表いただきます。

日時 2019年2月23日(土) 13:00~17:00
(12:30~受付・企業展示開始)

場所 大阪教育大学 天王寺キャンパス
https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus_map.html

主催 日本教育工学協会 (JAET)

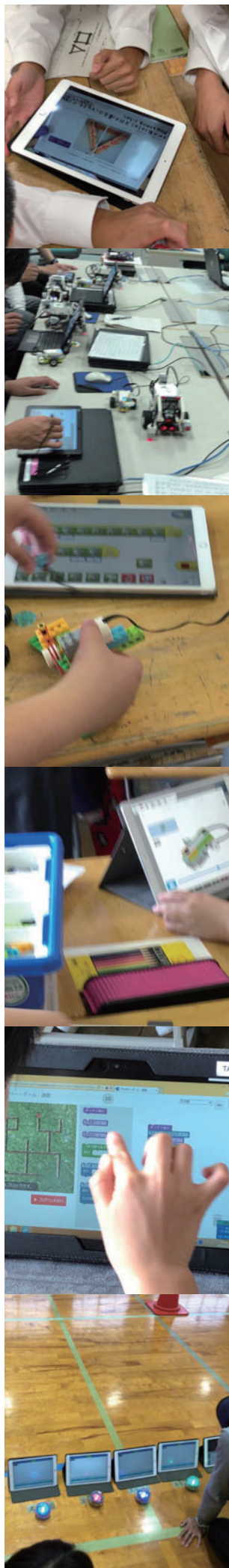
共催 日本教育工学会「教育の情報化 SIG」

対象 教員・教育委員会・教育の情報化に関する行政担当者・研究者・学生・企業等

定員 80名 **参加費** 無料

申込 JAET ウェブサイトの「セミナー・イベント」よりお申し込み下さい。

<http://www.jaet.jp/katudou/event.html>



タイムスケジュール

13:00～13:10 **主催者挨拶及び JAET の取り組みについて**

豊田 充崇（和歌山大学教職大学院教授 JAET 副会長）

13:10～14:00 **オープニングトーク**

「Society5.0 とは何か？超スマート社会における教育とは？」

（各教育研究者と参加者の皆様とで Society5.0 における教育への共通理解を図ります。）

コーディネーター：寺嶋 浩介（大阪教育大学准教授）

14:10～15:15 **事例発表（2会場を予定）**

事例発表（Society5.0 に向けた次世代の授業実践）

「IoT ブロックを活用した授業実践～“ 係活動を MESH で改善 ”」

小池 翔太（千葉大学教育学部附属小学校）

「Technology を教育に活かす -新しい学びの形」

反田 任（同志社中・高等学校）

「情報科の授業で取り組むプログラミングの授業」

岡本 弘之（アサンプション国際中学校高等学校）

「e ポートフォリオ」

下郡 啓夫（函館工業高等専門学校）

※上記に加えて、現在、企業発表（ICT を活用した最新事例）を公募中です。

15:15～15:45 **企業展示まわり（休憩を含む）**

15:50～16:50 **パネルディスカッション（各実践者・研究者）**

テーマ：「Society5.0 における ICT と教育の方向性」について、各研究者や実践者が、本日の発表や企業出展等を踏まえて提案していきます。

○学校の情報設備や学習環境はどう整備していくのか？

○次世代の情報活用能力の育成はどうするのか？ 等々

コーディネーター：稲垣 忠（東北学院大学教授 JAET 常任理事）

パネラー：古田 紫帆（大手前大学准教授）ほか 3 名を予定

16:50～17:00 **クロージング**

木原 俊行（大阪教育大学教授 JAET 常任理事）

■お問い合わせ：日本教育工学協会（JAET）事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 8F

TEL:(03)5575-0871 FAX:(03)5575-5366 担当 渡辺まで